

将来像の実現にむけて

一般会計予算76億5700万円を可決

一般会計予算に賛否が分かれる

町民の福祉向上と町の更なる発展に向け

予算の着実な執行を強く要望



ようこそ！新しいおともだち（さくらの保育園）

樋口与一朗 議員

ハコモノ行政批判と、町長給与の5割削減で初当選した町長が今やハコモノ行政を推進、給与の削減は1割だけ。

人口減少は止まらず、自治体間競争は激烈。今、地域経営システムと人口減少を抑制する新たな定住条件整備は喫緊の課題である。東京五輪開催を控え、材料費、人件費の高騰も既に始まっている。

この状況で、新庁舎建設など悠長なことを言っている時ではない。ほかにやるべきことは、いくらでもある。町民の声に答え、命を懸けて反対する。

反対議員…佐々木、樋口、石川、関 各議員

奥山 勝吉 議員

地方を取り巻く環境は極めて厳しい状況となっていることを踏まえ、地方創生への重点化や行政の効率化が求められている。

少子高齢化が進むなか、医療費無料の拡充など子育て支援策は高く評価する。

まちづくり複合施設整備事業においては、財源の在り方や町民負担の対応などを説明し、町民の理解と木材利用の推進を先行させた上で、使い勝手が良く高齢者にやさしい建物とすべきである。地域経済が潤う施策と住民の要望の実現や安全対策など、急がれる施策への予算執行を求め賛成討論とする。

賛成議員…笹原、小口、小形、田中、山田、奥山、佐藤、菅原、今野 各議員